

---

# 地球超殺戮生命体

ガイコツ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

地球超殺戮生命体

### 【Nコード】

N3618D

### 【作者名】

ガイコツ

### 【あらすじ】

突如地球に飛来したPNS33（地球外超殺戮生命体）

(前書き)

初めて書きました。

誤字、脱字があると思いますけど良かったらよんでください。

PNS33（地球外超殺戮生命体）が2015年に突如地球に飛来したPNS33は人間を殺戮しはじめた。そして地球の人口が3分の1に減ってしまった。

誰もがみんなPNS33を見て疑った……。なぜならまだ14歳の男の子だからである。けど足と腕には鋭利な満月を描いてるような刃物な装着してある。。。

この事を予想していたように  
地球防衛委員（秘密科学部員）はスラジータ（地球内超生命体）を造り上げてる途中だった。。。。。

世界中ではPNS33による殺戮に何とか生きのびたやつらがあつまった街がある。その街を『絶望の街』と呼ばれた。みなPNS33で家族や恋人を殺された者たちだ。。。。中にはPNS33を神とあがなう者や魂の脱け殻になった者までいる。

この街は悲しいふいんきで包まれており元気がない。PNS33に怯えながら暮らしているから無理もない。あたりは死臭がしておりバラバラな死体が数多く何カ所ぐらいに集められており食べ物を食べなくても吐く者ばかりだ。また自殺する者が大勢いる。

本当にこの街は終わっている。希望なんて微塵の欠片もない。あるのは絶えない絶望。。。悲しみ。。。暗闇。。。恐怖。。。。

そして夜中の2時頃。。。PNS33がこの街を発見し 襲撃してきた。

狂ったように逃げ惑う人々。

集団自決する人々。。。。。

けどそんなのお構い無しにPNS33は殺戮殺戮殺戮殺戮。。。。。

人口が1分の1に減った時は  
血生臭い匂いが漂っていた。  
そして

地球防衛委員会は  
ついにスラジータを  
完璧に造り上げた。

満月の光に照らされた  
スラジータの姿をみた

1分の1の人々．．．．．  
一瞬時が止まった。

なんて美しい少女なんでしょう．．．。  
ふと我にもどった人々。

あんな少女がスラジータなのか??

残忍で狂暴なPNS33に勝てるはずがない．．．。  
終わった。何もかも。

まるで海の波のような絶望が人々を包んでいった．．．。

PNS33はスラジータの気配を感じると本能のまま雄叫びをあ  
げスラジータへ迫っていった．．．。

それをさっしたスラジータは戦闘体制に入っていた。  
どこからだしたか分からない

赤黒い細長い刀。  
居合いのポーズをとるスラジータ．．．。

そしてPNS33がスラジータのエリアに入った瞬間  
PNS33の身体はスラジータに真っ二つにされおびただしい血  
を噴出して倒れていった。

そして．．。

悪夢のような日々は終わりをつけた．．．．．。

(後書き)

よんでくれてありがとうございます

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3618d/>

---

地球超殺戮生命体

2010年10月11日01時40分発行